

平成25年度 瀬戸内市独自の学力・学習状況調査結果の概要

平成25年9月
瀬戸内市教育委員会

瀬戸内市では、児童・生徒の学力・学習状況をよりきめ細かく把握するために、次のように市独自の学力テストを実施しています。

- 1 実施対象学年 市内全小中学校
小学校：4年生 5年生
中学校：2年生
- 2 実施日時 平成25年4月24日（小学校4・5年生 中学校2年生）
- 3 実施内容 小学校：国語 算数 生活行動・学習活動調査
中学校：国語 数学 生活行動・学習活動調査
*問題は全国学力テスト、岡山県学力テストに準拠し、「基礎的問題」と「活用型の問題」から構成されています。問題は前学年までの学習内容から出題されています。

1 平成25年度 各学年の結果

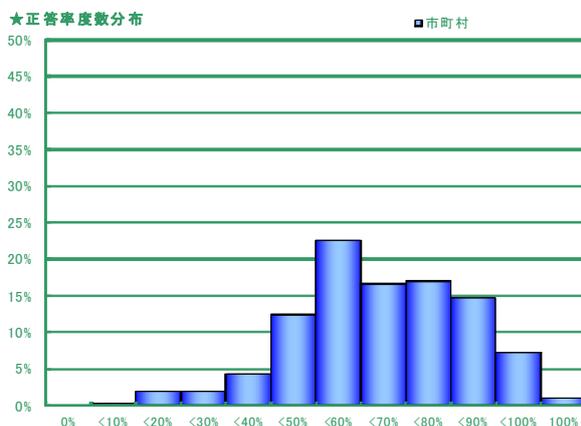
小学校第4学年の結果（目標値との観点別比較） *目標値とは、設問ごとに正答を期待できる児童・生徒の割合を示したものです。

- 国語…目標値と比較して、瀬戸内市平均正答率は「読む能力」以外の観点が低くなっています。
- 算数…目標値と比較して、瀬戸内市平均正答率は「表現・処理」以外の観点が低くなっています。
目標値に対する評価は次のとおりです。

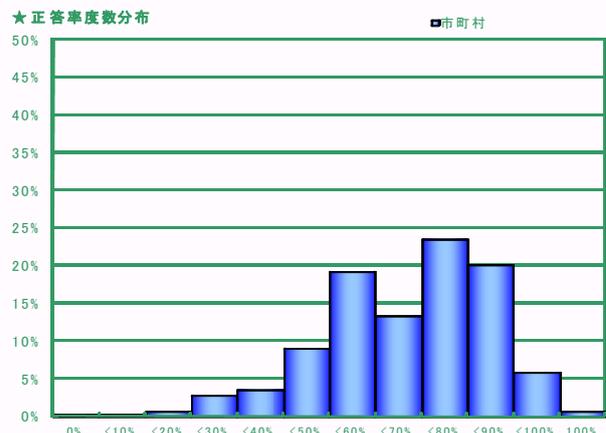
国 語	目 標 値					
	国語	関心・意欲・態度	話す・聞く	書く	読む	知・理・技
瀬戸内市平均正答率	▼	▼	▼	▼	=	▼

算 数	目 標 値				
	算数	関心・意欲・態度	数学的思考	表現・処理	知識・技能
瀬戸内市平均正答率	▼	▼	▼	=	▼

※目標値に対して 「=」…同程度 「△」…上回っている 「▼」…下回っている
正答率分布グラフ（横軸：正答率 縦軸：分布人数の割合）



(国語)



(算数)

小学校第5学年の結果（目標値との観点別比較）

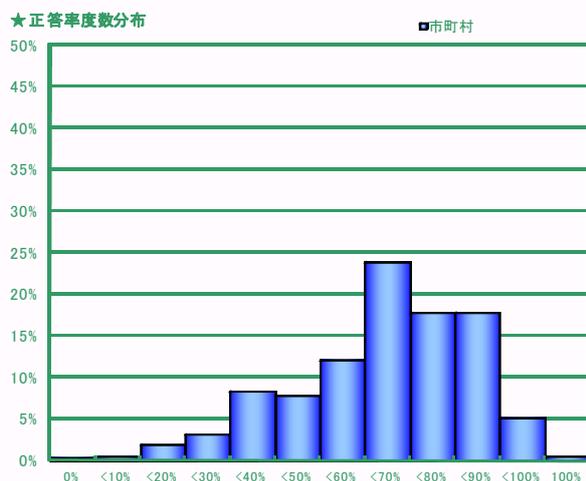
- 国語…目標値と比較して、瀬戸内市平均正答率は「読む能力」を除いて全ての観点でほぼ同等か高くなっています。
- 算数…目標値と比較して、瀬戸内市平均正答率は「関心・意欲・態度」をのぞいて全ての観点でほぼ同等か高くなっています。目標値に対する評価は次のとおりです。

国語	目標値					
	国語	関心・意欲・態度	話す・聞く	書く	読む	知・理・技
瀬戸内市平均正答率	=	△	=	=	▼	△

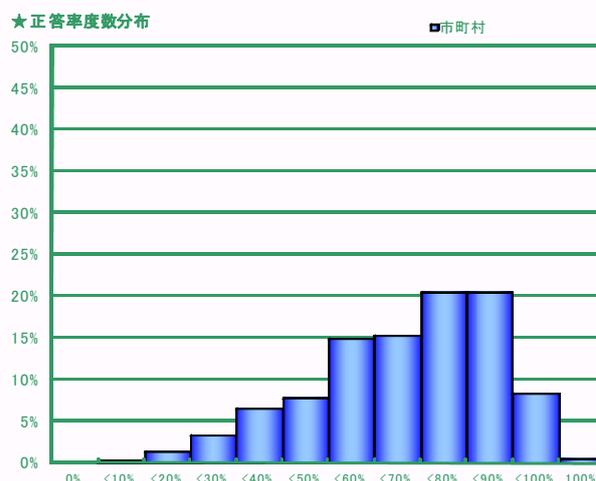
算数	目標値				
	算数	関心・意欲・態度	数学的思考	表現・処理	知識・理解
瀬戸内市平均正答率	=	▼	△	△	△

※目標値に対して 「=」…同程度 「△」…上回っている 「▼」…下回っている

正答率分布グラフ（横軸：正答率 縦軸：分布人数の割合）



（国語）



（算数）

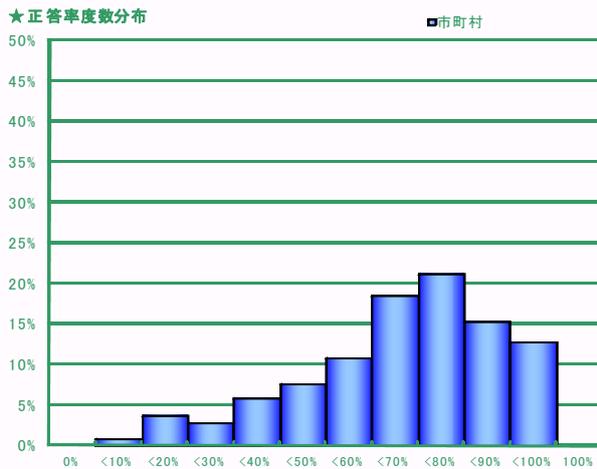
中学校第2学年の結果（目標値との観点別比較）

- 国語…目標値と比較して、瀬戸内市平均正答率はすべての観点で高くなっています。
- 数学…目標値と比較して、瀬戸内市平均正答率は「関心・意欲・態度」「数学的思考」を除いて全ての観点でほぼ同等です。目標値に対する評価は次のとおりです。

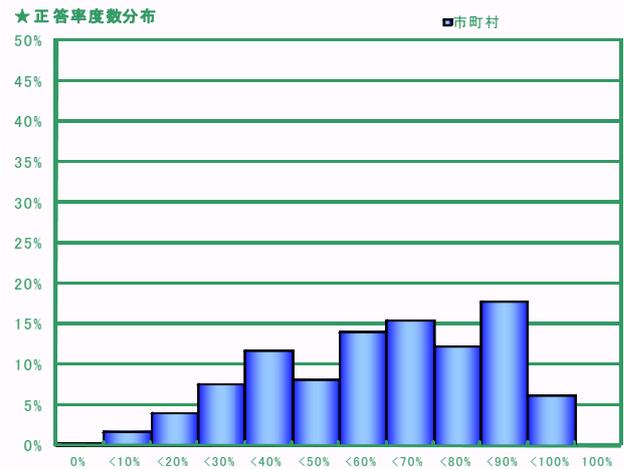
国語	目標値					
	国語	関心・意欲・態度	話す・聞く	書く	読む	知識・技能
瀬戸内市平均正答率	△	△	△	△	△	△

数学	目標値				
	数学	関心・意欲・態度	数学的思考	表現・処理	知識・技能
瀬戸内市平均正答率	=	▼	▼	=	=

正答率分布グラフ（横軸：正答率 縦軸：分布人数の割合）



(国語)



(数学)

2 経年変化の様子

1 平成24年度の4年生と平成25年度の5年生の比較結果（同一集団）

平成24年度（4年生）

国語	目標値					
	国語	関心・意欲・態度	話す・聞く	書く	読む	知・理・技
瀬戸内市平均正答率	▼	▼	=	▼	=	▼

算数	目標値				
	算数	関心・意欲・態度	数学的思考	表現・処理	知識・技能
瀬戸内市平均正答率	=	=	=	=	=

※目標値に対して 「＝」…同程度 「△」…上回っている 「▼」…下回っている

平成25年度（5年生）

国語	目標値					
	国語	関心・意欲・態度	話す・聞く	書く	読む	知・理・技
瀬戸内市平均正答率	=	△	=	=	▼	△

算数	目標値				
	算数	関心・意欲・態度	数学的思考	表現・処理	知識・理解
瀬戸内市平均正答率	=	▼	△	△	△

※目標値に対して 「＝」…同程度 「△」…上回っている 「▼」…下回っている

○国語…平成24年度は、全体的に目標値を下回るものが多かったのですが、平成25年度は改善されました。授業の導入の工夫やわかりやすい展開の工夫で「関心・意欲・態度」が高まり、「知識・理解・技能」は目標値を上回りました。また、各校で授業中に自分の考えを記述させる活動を多く取り入れたことで「書く力」にも改善が見られました。

○算数…平成24年度と比較して、全体的に学力が向上しました。朝の学習等で基礎的な問題に取り組むことで「表現・処理」「知識・理解」の観点が伸びました。また、活用型の問題についても授業に取り入れ指導することで、「数学的思考」の項目が伸びてきました。

3 生活行動・学習活動調査の結果

全国平均と比較した瀬戸内市の子供たちの現状

小学校第4学年

肯定的に答えた割合が全国平均よりも高い項目

		項 目
1	○	地域の行事に参加している。
2	○	通信添削を利用して勉強している。
3	○	学校のきまりを守っている。
4	○	朝食をきちんと食べている。
5	○	朝は、時刻を決めて起きている。

肯定的に答えた割合が全国平均よりも低い項目

		項 目
1	●	参考書や問題集を使って勉強している。
2	●	自分で計画を立てて勉強している。
3	●	勉強に辞書（電子辞書含む）を利用している。
4	●	新聞の記事を読んでいる。
5	●	自分で時間を決めてテレビを見ている。

（考察 昨年度との比較も含めて）

○地域の行事に参加している割合は全国値より高くなっています。地域との関わりを大切にしていることがうかがえます。

○基本的な生活習慣が身につくつつあります。

○家庭学習に関わる項目が昨年度に引き続き、低い傾向にあります。

○ほぼ全ての項目で概ね全国値に近い生活行動の様子が示されています。

(2) 小学校第5学年

肯定的に答えた割合が全国平均よりも高い項目

		項 目
1	○	学習塾に行つて勉強している。地域の行事に参加している。
2	○	睡眠不足にならないようになっている。
3	○	朝は自分で起きている。
4	○	勉強する時は集中して勉強している。
5	○	家の手伝いをしている。

肯定的に答えた割合が全国平均よりも低い項目

		項 目
1	●	学校では先生にあいさつをしている。
2	●	新聞の記事を読んでいる。
3	●	参考書の問題などを使って勉強している。
4	●	勉強に図書館を利用している。
5	●	勉強にパソコンを利用している。

(考察 昨年度との比較も含めて)

- 全国値を上回っている項目が多く、概ね良好な生活行動といえます。
- 地域の行事に参加している割合が全国値を大幅に上回っています。地域との関わりを大切にしている様子がうかがえます。
- 参考書の問題などを使って勉強する割合が低いなど、家庭での学習のあり方にやや課題が見られます。

(3) 中学校第2学年

肯定的に答えた割合が全国平均よりも高い項目

		項 目
1	○	地域の行事に参加している。
2	○	学習塾に行って勉強している。
3	○	睡眠不足にならないようにしている。
4	○	夕食は家の人といっしょに食べている。
5	○	自分で時間を決めて遊んでいる。

肯定的に答えた割合が全国平均よりも低い項目

		項 目
1	●	参考書や問題集を使って勉強している。
2	●	勉強に辞書（電子辞書含む）を利用している。
3	●	家の人から言われなくても進んで勉強をしている。
4	●	勉強するときは集中して勉強している。
5	●	新聞の記事を読んでいる。

(考察 昨年度との比較も含めて)

- 全国値を上回っている項目が多く、概ね良好な生活行動といえます。
- 地域の行事に参加している割合が全国値を大幅に上回っており、地域との関わりを大切にしている様子がうかがえます。
- 家庭学習に関わる項目が全国に比較して低くなっており、課題が見られます。